

バルタリマヌ日本庭園「春の子ども祭り」

(2016年5月11日(水) 於:バルタリマヌ日本庭園)

11日、イスタンブール市サルエル区に所在するバルタリマヌ日本庭園において、「春の子ども祭り」を開催し、同庭園近くに所在するカラジャパシャ小学校の児童60人が引率の教員と共に参加しました。この祭りは、日本の「子どもの日」のシンボルである鯉のぼりが泳ぐ日本庭園で、様々な日本の伝統文化を体験してもらい、日本を身近に感じてもらう目的で実施しました。



挨拶をする江原総領事

児童は、3つのグループに分かれ、庭園を散策しつつそれぞれのグループごとに、茶道、折り紙そして囲碁を体験しました。



茶道体験



折り紙体験



碁碁体験



庭園散策

続いて、常田公邸料理人によるお寿司の作り方の実演があり、児童達はプロの和食料理人の手際に真剣に見入っていました。



常田料理人によるお寿司の実演



常田料理人の作った日本食を楽しむ児童達

お寿司実演の後は、お寿司やから揚げ、焼き鳥などの日本の代表的お惣菜がふるまわれました。トルコの子どもにとってはなじみのない食べ物ばかりでしたが、用意されたお箸と格闘しながら楽しく食事の時間を過ごしていました。

「春の子ども祭り」は、子ども達の笑顔があふれるイベントとして楽しんでもらえたのではないかと思います。



鯉のぼりの前で記念撮影